



山武地域の生育状況

山武地域の水稻の生育は現在、草丈は低く生育進度もやや遅く推移しています。また、茎数は品種によりバラツキが大きい状態にあります。これは移植後に強風に遭遇した影響で移植後の苗の活着が遅れ、移植時期やほ場条件によりその後の回復程度に差が出たことが影響していると考えられます。移植後に強風が予想される場合は(ジャンボタニシがいるほ場では食害対策を行った上で)深水にし、苗を強風から守りましょう。また、気温の上昇とともにジャンボタニシによる食害が拡大しています。4葉期以降の苗は食害を受けるリスクは減りますが、大雨の影響等で冠水状態が続いたほ場では苗が軟弱になりやすく食害を受ける期間が長くなるため、移植して間もないほ場や深水状態が続いたほ場は薬剤や浅水管理による対策を実施しましょう。

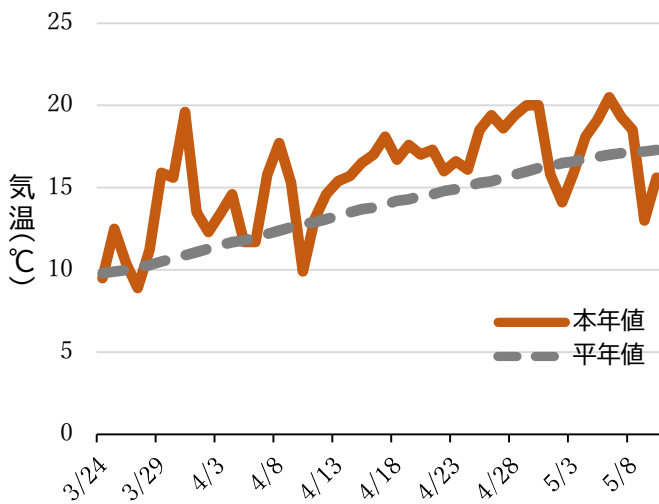


図1 日平均気温の推移(アメダス、横芝光)

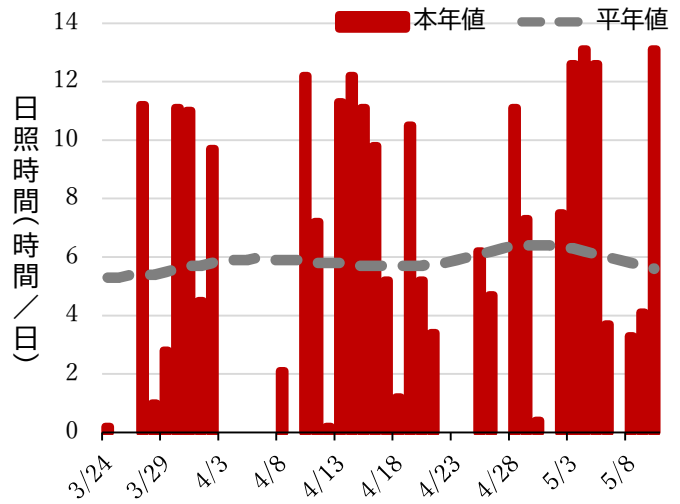


図2 日照時間の推移(アメダス、横芝光)

表1: 病害虫発生予察情報(5月17日現在)

病害虫名	予想発生量	防除上の注意事項
いもち病(葉いもち)	並	補植用置き苗は、発生源となりやすいので早めに処分する。
ばか苗病	並	ホームページに掲載の情報を参照。
イネミズゾウムシ	並	移植 10 日後までに成虫が2~3株あたり 1 頭以上確認された時には薬剤防除する。
スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)	やや多	ほ場や用水路に貝が生息している場合は、稲が4葉期に達するまでは浅水管理(4cm 以下)や薬剤防除を行う。

* 詳細は病害虫防除課のホームページをご覧ください



品種と移植日の入力だけ!

作付けている稲

(ふさおとめ、ふさこがね、コシヒカリ、粒すけ、アキヒカリ、夢あおば) の
幼穂形成期 出穂期 追肥時期
斑点米カメムシ対策時期 収穫時期
高温登熟障害危険期などの予測ができます!

水稻生育予測システム「でるた™」

の使用はこちら



利用規約をよく読んでからご利用ください

栽培計画の作成にお役立て下さい!

生育調査結果(5月20日時点)

*本年値の()内は平年比(過去10年)を示しています。

コシヒカリ

場所・移植日	年次	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉齢
東金市 4/28移植	本年	26.0(88%)	89.1(75%)	5.5(100%)
	前年	23.5	86.4	5.1

ふさこがね

場所・移植日	年次	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉齢
山武市 5/3移植	本年	23.4(102%)	94.5(100%)	4.2(87%)
	前年	23.7	70.2	4.2

ふさおとめ

場所・移植日	年次	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉齢
山武市 4/30移植	本年	11.0(46%)	99.8(81%)	5.2(91%)
	前年	21.1	77.4	4.9

アキヒカリ

場所・移植日	年次	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉齢
山武市 4/25移植	本年	25.3(92%)	161.8(125%)	5.7(108%)
	前年	28.0	113.1	5.3

千葉県農林総合研究センター 水稻・畑地園芸研究所 成東育成地による生育調査結果(5月20日時点)

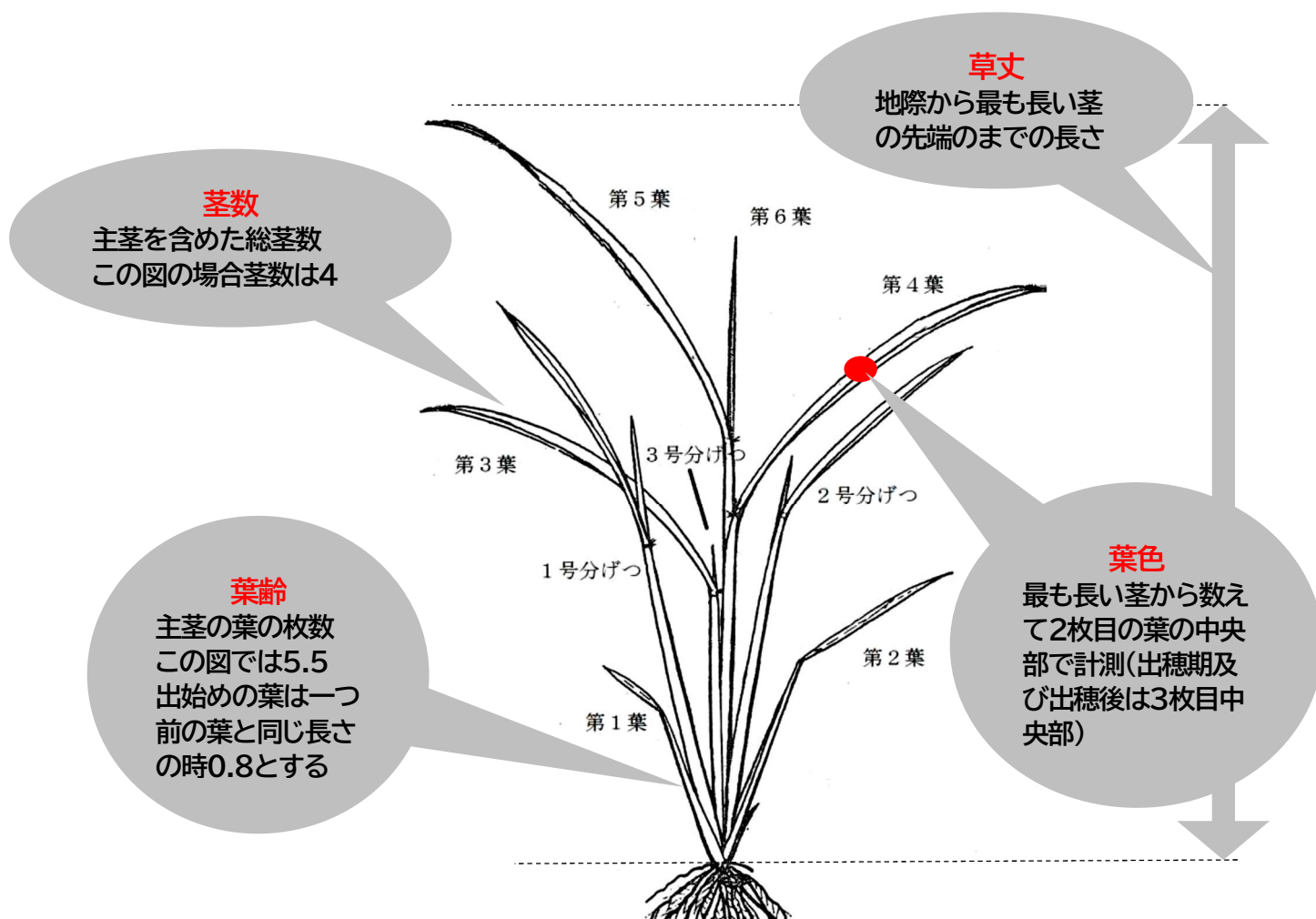
*調査は全て山武市で行われています。

*本年値の()内は平年値(過去10年)との差を示しています。

品種・移植日	年次	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	葉齢
コシヒカリ 4/25移植	本年	29.6(109%)	227.3(116%)	6.2(105%)
	前年	27.1	233.2	6.2
ふさこがね 4/25移植	本年	24.4(101%)	256.7(117%)	6.4(101%)
	前年	22.7	211.6	6.4
ふさおとめ 4/25移植	本年	27.0(107%)	267.3(117%)	7.1(109%)
	前年	24.4	217.6	6.6
粒すけ 4/25移植	本年	25.5(105%)	228.3(107%)	6.6(103%)
	前年	23.7	219.6	6.3
粒すけ 5/15移植	本年	16.5(114%)	70.4(104%)	3.2(103%)
	前年	14.5	67.6	3.1

・データの見方(調査基準について)

以下の図を参考に、稲を観察し、調査地点の数値と比較してみましょう。



次回の発行は6月5日を予定しています。